

## 平成 29 年度多文化共生推進事業について

## 1 「意識の壁」の解消事業

予算：4,911千円

## 地域社会への基本理念の啓発

- (1) 多文化共生シンポジウム開催事業  
(多文化共生普及・啓発のため、市町村と共催で、県内一箇所で開催)
- (2) 啓発ツール作成事業  
事業者等への多文化共生啓発のパンフレット作成
- (3) 多文化共生社会推進審議会運営事業  
多文化共生社会推進条例に基づき設置する審議会の運営
- (4) 市町村等研修会開催事業  
市町村職員等の多文化共生に関する理解促進のための研修会の開催
- (5) 多文化共生推進連絡会議運営事業  
多文化共生の推進に必要なネットワーク基盤の強化を図るための連絡会議の開催
- (6) 外国人県民アンケート調査事業  
多文化共生社会推進計画の改定に関する実態調査として、外国人等に対するアンケートを実施

## 2 「言葉の壁」の解消事業

予算：1,982千円

## 情報面からの安全安心の確保

- (1) 災害時通訳ボランティア整備事業  
災害時の通訳ボランティアの募集・登録、養成、派遣に関する事業【業務委託】
- (2) 防災ハンドブック作成事業  
災害時に備えた多言語による防災ハンドブックの作成・配布（増刷）

### 3 「生活の壁」の解消事業

予算：2,271千円

#### 家庭生活の質の向上

(1) みやぎ外国人相談センターの設置事業

外国県民等やその家族の日常生活の悩み解消を図るため、多言語による相談窓口の設置・運営【業務委託】

(2) 多文化共生研修会開催事業

市町村職員，国際交流協会職員，相談員や日本語ボランティア等を対象とした研修会の開催